

# もい・かわだより NO.30

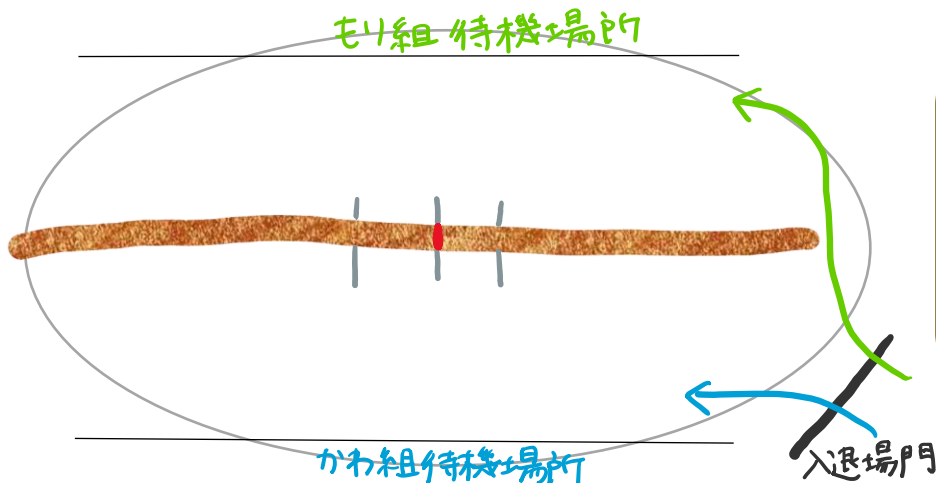
2023.10.06 なかよしこども園

## 🌟 運動会直前スペシャル！！

ついに明日は当日ですね！！お天気も味方してるようで心強いです🌟今号は直前スペシャル！ということで…当日の詳細と、担任たちの思いをお伝えしたいと思います！！！！！！！！

### ① 親子競技・綱引き 『つなひきだ』もいかわ全員集合～！』

今年は、全員で協力する綱引きを、親子競技に選びました。リレーは、“こどもとこどもの真剣勝負”。綱引きは、“大人もこどもも真剣勝負” 家族のなかから誰を選抜するのか…というところから作戦は始まっていますね！！当日は本気で！そしてくれぐれもケガのないように・・・

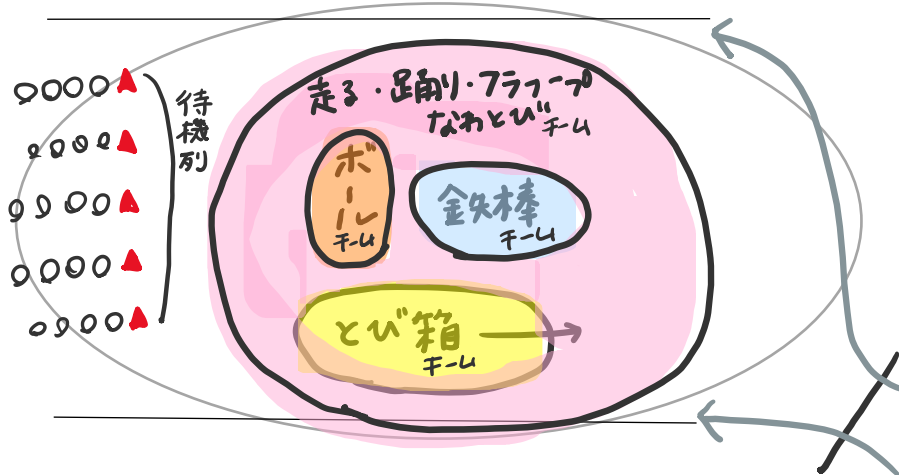


1 回ごとに場所を入れ替えます

- ① こども対こども
- ② こども対こども
- ③ 大人対大人
- ④ 大人対大人
- ⑤ 全員で対決！！

### ② 身体表現 『私は最強！！』

あんなに小さかった子どもたちは、年長になってできることがたくさん増えて、自信がたくさんつきました。最後の運動会、毎日成長を一緒に喜んできたみんなで、そんな子どもたちの姿を見守りたいと思います。自分の得意なことって何だろう？と一人ひとりが考えるところから始まり、当日は自分で選んだ“得意なこと”を発表します！



#### ① 跳び箱チーム

(こうた・ひろや・だいき・そうへい・りゅうと・なお・かな)

#### ② 鉄棒・ボールチーム

(みつぎ・かなた・寺こう・きつぺい・たいき・なつき)

#### ③ フラフープ・縄跳びチーム

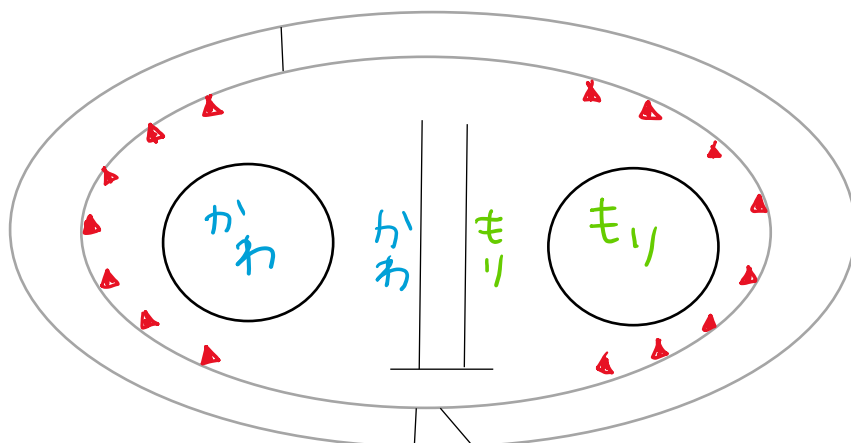
(てまり・まな・ことね・おとは・れおな・かいと・すみれ・あおい・かすみ・ひまり・りた・倉まい・めい・原まい・まはな)

#### ④ 走る・踊るチーム

(のかげ・きょうご・あきと・いつき・けい・とうぎ・こう・なぎ・ゆうき・はるまさ・ゆら・れい・れいな・ななか・はな・いお)

### ③ クラス対抗リレー

もうなにも言うことはありません！！！！！！全力の応援をお願いします！！！！



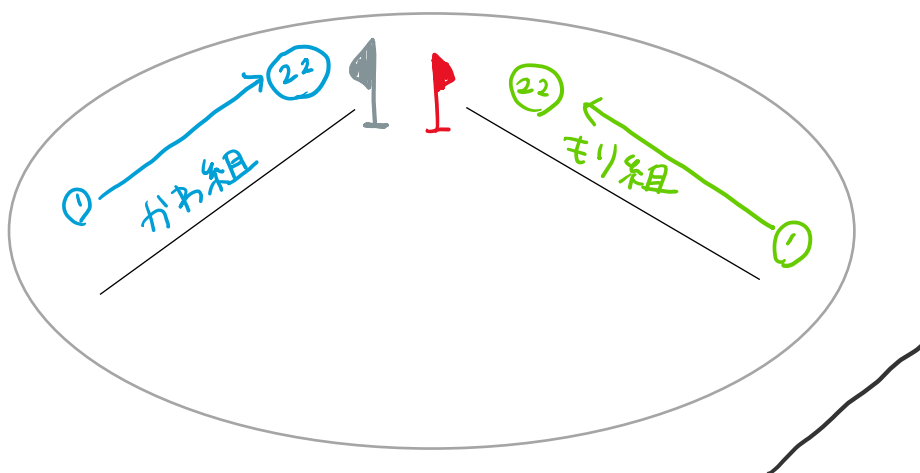
#### もい組

- ①かすみ ②まな ③倉まい ④はな ⑤ことね ⑥まはな ⑦あおい ⑧寺こう ⑨れおな ⑩はるまさ  
⑪原まい ⑫ななか ⑬こうた ⑭なお ⑮きっぺい ⑯かなた ⑰ひまり ⑱ゆうき ⑲あきと ⑳なつき  
㉑とうぎ ㉒ひろや

#### かわ組

- ①なぎ ②かふな ③きょうご ④れいな ⑤りた ⑥おとは ⑦こう ⑧てまり ⑨のかぜ ⑩めい  
⑪かいと ⑫みつき ⑬いお ⑭たいき ⑮だいき ⑯りゅうと ⑰ゆら ⑱れい ⑲すみれ ⑳いつき  
㉑けい ㉒そうへい

### ④ メダル授与式



授与式が終わったら、閉会式に移ります。盛大な拍手をお願いします！！！！！！

### 持ち物

なかよしTシャツ・紅白帽子（着用してきてください）、水筒（ひも付きで記名ありのもの）  
子どもたちは、動きやすい恰好が一番です！！

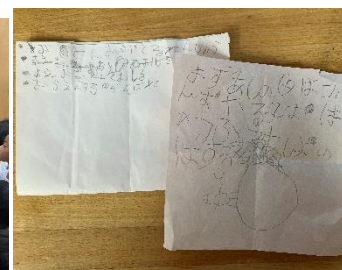
## 運動会に寄せて…

年少で担任をさせてもらっていた時、運動会のかけっこを楽しむ子どもたちの姿を見て『あ～この子どもたちも年長になってリレーやるんだなあ。ま、でもまだまだか～』なんて千葉先生と話していたのを昨日のように覚えています。そして幸運なことに、年長で担任を持たせてもらって、今日まで一緒に子どもたちと過ごしてきました。

3週間かけて、リレーをどうしようか。金メダルが欲しいからこうしたらいいかな…でも、疲れたし走りたくないよ…でも勝ちたい…と、子どもたちは自分の気持ちと向き合ってきました。それをクラスの仲間に発信できず苦しくなったり、リレーも走りたいけれどできない…いろんな葛藤がそれぞれの中に渦巻いていたこのリレーの期間でした。それでも、やってみたら楽しかった！友達が速いって言ってくれた！友達と一緒にだからやってみる！と、少しずつ自分で殻を破って、飛び出していく子どもたちの姿が、とてもたくましくて。でもそれってひとりじゃ絶対にできないことでした。いつも傍に友達がいてくれて、励ましてくれたり、添ってくれたから、一歩踏み出すことができたのだと思います。

今の子どもたちからは、自信があふれ出ています。あそびも、ミーティングも、走順も、もう自分たちできめられます。自分は速い！絶対に勝つ！だって『私は最強』だから！！！！と。

今年で、なかよしで過ごす運動会は最後です。だからこそ、あたたかく、あたたかく、子どもたちを包んであげたいと思っています！！！！もうすでに、涙で前が見えません！！ **かわ組 山田ひかり**



2学期に入ってから自然にリレーを意識し始めリレーに向き合ってきた約3週間。もり組の子どもたちはミーティングをしている時、自分の思いを表現するよりも誰かが発言したことに『そうだね、いいんじゃない』と共感して決まってく感じだったので、リレーに向けてミーティングをしていく中でこの子どもたちがどこまで自分の気持ちを表現していくのか、していけるのか、担任は子どもたちの姿を想像してはワクワクドキドキしていました。これまでのおたよりでもお伝えしてきましたが、子どもたちはそんな想像をはるかに超えて、ミーティングを重ねるごとに自分の気持ちを表現し、時には思い切り思いをぶつけ、『自分』だけではない『相手』の気持ちを推し量り考え『認め合う』という経験をしてきました。これは、担任が『こうすべき』とか『そうさせた』わけではなく、子どもたちが自分たちで経験して得た力なんですね。まだ生まれて6年足らずの子どもたちが、大人でも難しいことをやってきたのです。順番決めのミーティングではみんなの心を揺さぶる出来事があり、どうなることかと思ったけれど最後には大人は必要なくなりました。自分たちの気持ちを認め合ったからこそ『今の自分でいいんだ！』という自信がつき、自分たちの判断で行動することができたんです。本当にすごい！もうすごすぎて言葉がみつかりません。。今の私が伝えたい言葉があるとすれば『ありがとう』かな。。

明日は目の前の子どもたちの『今』を見つめて一緒に喜び合い、応援してください。もり組のみんな、だーーーーーいすきっっっ♡♡♡ **もい組 吉田明子**